

〔第1巻 目次〕

資料番号——資料名●編者名(発行所)●発行年月●(所蔵及び所蔵者(敬称略・記載のないものは青栴舎所蔵))——復刻版ページ
*資料名、編者名(発行所)、発行年月が明示されていない場合、内容から類推し、「()」で補充した。

解説・解題 岡田靖雄——(1)

解説精神衛生法とライシャワー事件についての私見 橋本明——(3)

精神衛生法とライシャワー事件I

一——広島県精神衛生鑑定報告(広島精神衛生叢書第一輯)編II広島精神衛生協会●一九五一・七●(橋本明)——3

二——わが国精神衛生の現状並びに問題について週刊医学通信第6年第22号●厚生省公衆衛生局●一九五一・八——18

三——精神衛生鑑定基準(案)●一九五一・九●(橋本明)——21

四——岩井の滝見聞記●佐藤三三●一九六二・三——30

五——昭和38年精神衛生実態調査●厚生省公衆衛生局長●(一九六四・三)——33

六——連絡ニュース第1号●精神衛生法改正問題対策協議会●一九六四・五——46

七——連絡ニュース第2号●精神衛生法改正対策委員会●一九六四・五——48

八——全面改正のために第3号●精神衛生法改正対策委員会●一九六四・五——49

九——全面改正のために第4号●精神衛生法改正対策委員会事務局●一九六四・七——51

一〇——答申書(写)●精神衛生審議会●一九六四・七——55

一一——全面改正のために第5号●精神衛生法改正対策委員会事務局●一九六四・八——62

一二——全面改正のために第6号●精神衛生法改正対策委員会事務局●一九六四・一一——64

一三——全面改正のために第7号●精神衛生法改正対策委員会事務局●一九六五・二——71

一四——全面改正のために第8号●精神衛生法改正対策委員会事務局●一九六五・七——76

一五——精神衛生審議会の精神衛生法改正についての答申を批判する●東京精神病院協会●(一九六四)——83

一六——政府の精神衛生法の一部を改正する法律案についての意見●東京精神病院協会●(一九六四)——101

一七——精神障害者通院医療の取扱要領●(一九六五・六)——111

一八——精神衛生法をめぐる諸問題●松沢病院医局病院問題研究会●一九六四・八——3

〔第2巻 目次〕

資料番号——資料名●編著者名(発行所)●発行年月●(所蔵及び所蔵者(敬称略・記載のないものは青柳舎所蔵))——復刻版ページ
*資料名、編著者名(発行所)、発行年月が明示されていない場合、内容から類推し、「」で補充した。

解説・解題 岡田靖雄——(1)

解説 沖繩の精神医療史資料について 橋本明——(3)

精神衛生法とライシャワ事件Ⅱ

- 一九——6・5 83精神衛生実態調査阻止全国共闘会議結成集會基調及び資料●83精神衛生実態調査阻止全国共闘会議●(一九八三)●(富田三樹生)——3
- 二〇——精神衛生法撤廃連ニュース第3号●精神衛生法撤廃全国連絡会議●一九八七・五——31
- 二一——声明・精神保健法案を弾劾する●精神衛生法撤廃全国連絡会議●一九八七・六——39
- 二二——これで「宇都宮病院」はなくなるか!?全国集會●7・18実行委●(一九八七・六)——40
- 二三——報告書「精神科医療領域における他害と処遇困難性に関する研究」全文●精神医療研究会●一九九〇・四——41
- 二四——阻止共闘ニュース第2号●「処遇困難者専門病棟」新設阻止共闘会議●二〇〇六・四——157

沖繩

- 二五——琉球諸島における精神病患者の処遇の現況について琉球諸島共同調査報告第1号●佐藤幹正／前田実光●一九六一・三●(橋本明)——167
- 二六——1966年沖繩の精神衛生実態調査報告書●編Ⅱ琉球政府厚生局公衆衛生部予防課●一九六九・八——181
- 二七——沖繩精神医療創刊号●沖繩精神医療編集委員会●一九七七・三——317

〔第3巻 目次〕

資料番号——資料名●編者名(発行所)●発行年月●(所蔵及び所蔵者(敬称略・記載のないものは青柳舎所蔵))——復刻版ページ
*資料名、編者名(発行所)、発行年月が明示されていない場合、内容から類推し、「」で補充した。

解説 岡田靖雄 (1)

精神科医の運動 I

- 二八——一般方針の提案●一九六四・五——3
- 二九——決議文案●全国大学病院精神神経科連合●一九六四・五——7
- 三〇——報告(Ⅰ)●(全国大学精神神経科連合)●(一九六四・五)——8
- 三一——事務局(仮)ニュース(Ⅰ)●(全国大学精神神経科連合)●(一九六四・五)——11
- 三二——全国精神々経科連合会則(案)●(全国大学精神神経科連合)●(一九六四・五)——12
- 三三——報告並びに方針案(レジュメ)●全国大学精神々経科連合(仮称)事務局●一九六四・五——14
- 三四——報告ならびに方針案(要旨)／全国大学精神々経科連合会則(案)●(全国大学精神神経科連合)●(一九六四・五)——19
- 三五——全国大学精神神経科連合ニュース(仮)No.3●全国大学精神神経科仮事務局●一九六四・五——25
- 三六——連合ニュースNo.3●全国大学精神神経科連合(仮称)●一九六四・五——26
- 三七——連合ニュースNo.4●全国大学精神神経科連合(仮称)●(一九六四・六)——34
- 三八——連合ニュースNo.5●全国大学精神神経科連合(仮称)●(一九六四・六)——42
- 三九——要望書●全国大学精神神経科連合全国代表者会議●一九六四・七——50
- 四〇——連合ニュースNo.6●全国大学精神神経科連合●(一九六四・八)——52
- 四一——〔運動牽引のお願い〕●関東地区大学精神神経科医局連合代表者会議●一九六四・九——60
- 四二——連合ニュースNo.7●全国大学精神神経科連合●一九六四・一〇——61
- 四三——8団体統一行動を協議●医局連合事務局●一九六四・一〇——69
- 四四——連合ニュースNo.8●(全国大学精神神経科連合)●(一九六四・一一)——71
- 四五——連合ニュースNo.9●全国大学精神神経科連合●一九六五・二——79
- 四六——連合ニュースNo.10●(全国大学精神神経科連合)●(一九六五・四)——89

- 四七―医局連合ニユースNo.11●全国大学精神神経科医局連合●一九六五・七―97
- 四八―医局連合ニユースNo.12●全国大学精神神経科医局連合●一九六五・一〇―105
- 四九―医局連合ニユースNo.13●全国大学精神神経科医局連合●一九六六・三―113
- 五〇―医局連合ニユースNo.14●(全国大学精神神経科医局連合)●一九六六・三―121
- 五一―医局実態調査報告第一報●全国大学精神神経科医局連合(一九六六・四)―125
- 五二―医局連合ニユースNo.15●全国大学精神神経科医局連合●一九六六・五―156
- 五三―医局連合ニユースNo.16●全国大学精神神経科医局連合●一九六六・五―168
- 五四―医局連合ニユースNo.17●全国大学精神神経科医局連合●一九六六・六―180
- 五五―医局連合ニユースNo.18●全国大学精神神経科医局連合●一九六六・九―188
- 五六―医局連合ニユースNo.19●全国大学精神神経科医局連合●一九六六・一一―202
- 五七―医局連合ニユースNo.20●全国大学精神神経科医局連合●一九六七・一―228
- 五八―医局連合ニユースNo.21●全国大学精神神経科医局連合●一九六七・三―240
- 五九―医局連合ニユースNo.22●全国大学精神神経科医局連合●一九六七・三―254
- 六〇―医局連合ニユースNo.23●全国大学精神神経科医局連合●一九六七・五―258
- 六一―医局連合ニユースNo.24●全国大学精神神経科医局連合●一九六七・六―269
- 六二―医局連合ニユースNo.25●全国大学精神神経科医局連合●一九六七・七―284
- 六三―医局連合ニユース特別号自動車運転免許と精神病診断書●全国大学精神神経科医局連合●一九六七・七―295
- 六四―医局連合ニユースNo.26●全国大学精神神経科医局連合●一九六七・一一―300
- 六五―医局連合ニユースNo.27●全国大学精神神経科医局連合●一九六八・二―320
- 六六―医局連合ニユースNo.28●全国大学精神神経科連合●一九六八・三―338

〔第4巻 目次〕

資料番号——資料名●編者名(発行所)●発行年月●(所蔵及び所蔵者(敬称略・記載のないものは青柳舎所蔵))——復刻版ページ
*資料名、編者名(発行所)、発行年月が明示されていない場合、内容から類推し、「」で補充した。

解説 岡田靖雄 (1)

精神科医の運動Ⅱ

- 六七—医局連合ニュースNo.29●全国大学精神神経科連合●一九六八・五——3
- 六八—〔精神神経科連合加入の勧め(個人向け)〕●全国大学病院精神神経科連合●(一九六八・五)——26
- 六九—診療協力謝金アンケート中間報告●精神神経科医局連合事務局●一九六八・六——27
- 七〇—学会認定医制度についてのアンケートのお願い●全国大学精神神経科連合●一九六八・六——30
- 七一—〔学会認定医制度についてのアンケート依頼(病院医局向け)〕●全国大学精神神経科連合●一九六八・六——33
- 七二—〔精神神経科連合加入の勧め(病院向け)〕●全国大学精神神経科連合●一九六八・六——35
- 七三—全国大学精神々々科連合公則●全国大学精神神経科連合●(一九六八・六)——36
- 七四—精神科連合ニュースNo.30●全国大学精神神経科連合●一九六八・七——39
- 七五—精神科連合ニュースNo.30別冊精神神経学会学会認定医についてのアンケート●全国大学精神神経科連合事務局●一九六八・七——55
- 七六—パート給料68年秋しらべ●全国大学精神神経科連合●(一九六八)——143
- 七七—精神科連合ニュースNo.31●全国大学精神神経科連合●一九六八・一〇——145
- 七八—精神科連合ニュースNo.32●全国大学精神神経科連合●一九六八・一二——191
- 七九—精神科連合ニュースNo.33●全国大学精神神経科連合●一九六九・三——231
- 八〇—精神科連合ニュースNo.34第8回全国総会議案号●全国大学精神神経科連合●一九六九・四——269
- 八一—精神科連合ニュースNo.35第8回全国総会報告号●全国大学精神神経科連合●一九六九・六——283
- 八二—精神科連合ニュースNo.37●全国精神神経科連合●一九六九・一一——305
- 八三—中間施設の討議にあたり●全国国立病院精神科医師連絡会関東ブロック会議／全国精神科連合関東ブロック会議●(一九六九)——337

〔第5巻 目次〕

資料番号——資料名●編著者名(発行所)●発行年月●(所蔵及び所蔵者(敬称略・記載のないものは青柳舎所蔵))——復刻版ページ
*資料名、編著者名(発行所)、発行年月が明示されていない場合、内容から類推し、「」で補充した。

解説 岡田靖雄——(1)

解説 野田正彰——(2)

精神科医の運動Ⅲ

- 八四——精神科連合ニュースNo.38●全国精神神経科連合●一九七〇・一——3
- 八五——お願い〔大学病院実態調査〕●(一九七〇・二)——56
- 八六——精神科連合ニュースNo.39●全国精神神経科連合●一九七〇・三——58
- 八七——精神科連合ニュースNo.40●全国精神神経科連合●一九七〇・七——87
- 八八——プシ共闘No.1●精神科医全国共闘会議●一九七〇・六——108
- 八九——声明●精神科医全国共闘会議●一九七〇・六——111
- 九〇——スローガン●(一九七〇・六)——112
- 九一——プシ共闘No.2●精神科医全国共闘会議●一九七〇・六——113
- 九二——PSY共闘ニュース●PSY共闘関東ブロック書記団●(一九七〇・六)——115
- 九三——〔会費納入に関して〕●(一九七〇・六)——116
- 九四——精医研ニュース●全国精神医療研究会●一九七二・七——117
- 九五——PSY共闘書記局ニュースNo.1●一九七三・一〇——118
- 九六——PSY共闘書記局ニュースNo.2●一九七三・一一——126
- 九七——PSY共闘書記局ニュースNo.4●一九七四・一——134
- 九八——PSY共闘書記局ニュースNo.5●精神科医全国共闘会議●一九七四・三——140
- 九九——〔K氏入院事件の告発〕●岩倉病院●一九七五・九——142
- 一〇〇——PSY共闘ニュースNo.2●精神科医全国共闘会議●一九七五・二——156
- 一〇一——PSY共闘ニュースNo.3●精神科医全国共闘会議●一九七五・三——160

- 一〇二―岩倉病院のK氏不当入院を告発する！●精神医療研究会●一九七四・一二―| 164
- 一〇三―「評議会通信」に反論する●京大精神医療研究会●(一九七四・一二)―| 174
- 一〇四―家族会運動の強化に向けて●全国精神医療研究会連合●一九七五・五―| 177
- 一〇五―〔K氏の入院問題の核心と総括〕●岩倉病院●一九七六・四―| 179
- 一〇六―全国精医研ニュース 第2号●全国精神医療研究会連合●一九七六・三―| 221
- 一〇七―矢谷医師のK氏強制入院を再度批判する●全国精神医療研究会連合●一九七六・三―| 223
- 一〇八―全国精医研ニュース 第3号●全国精神医療研究会連合●一九七六・三―| 229
- 一〇九―全国精医研ニュース 第4号●全国精神医療研究会連合●一九七六・五―| 235
- 一一〇―全国精医研ニュース 第5号●全国精神医療研究会連合●一九七六・六―| 241
- 一一一―救対ニュースNo.3●プシ共闘によるM君権力売り渡しを糾弾しM君を支援し裁判闘争に勝利する会●一九七六・六―| 247
- 一一二―PSY共闘による岩倉不当入院問題の隠蔽と学会ひきまわしを批判する！●全国精神医療研究会連合●一九七七・三―| 249
- 一一三―「精医研運動」の解体と東大労学の闘いの発展にむけて●東大「百年祭」糾弾全医学部実行委員会●一九七七・一一●〈富田三樹生〉―| 257
- 一一四―れんたい1号●精神医療活動者会議(仮称)●一九七〇・八―| 317
- 一一五―れんたい2号●精神医療活動者会議●一九七〇・八―| 320
- 一一六―れんたい3号●精神医療活動者会議●一九七〇・八―| 322
- 一一七―れんたい5号●全国精神科看護者共闘会議●一九七二・二―| 326

〔第6巻 目次〕

資料番号—資料名●編著者名(発行所)●発行年月●(所蔵及び所蔵者(敬称略・記載のないものは青柳舎所蔵))—復刻版ページ
*資料名、編著者名(発行所)、発行年月が明示されていない場合、内容から類推し、「」で補充した。

解説・解題 岡田靖雄—(1)

家族会

- 一八—やしお第1号●栃木県精神障害者援護会●一九六三・一一—3
- 一九—やしお第2号●栃木県精神障害者援護会●一九六四・四—7
- 二〇—あかね創刊号●昭和医大附属鳥山病院あかね家族会●一九六四・八—11
- 二一—あかね あかね会創立20周年記念号●昭和大学附属鳥山病院患者家族会(あかね会)●一九八三・一一—23
- 二二—連合会だより No.2●全国精神障害者家族連合会●一九六五・七—140
- 二三—全国精神障害者家族連合会結成大会●全国精神障害者家族連合会結成大会●一九六五・九—152
- 二四—連合会だより No.3●全国家族連結成大会特集号●全国精神障害者家族連合会●一九六六・二—155
- 二五—連合会だより No.4 第2回全家連總會特集号●全国精神障害者家族連合会●一九六六・一〇—167
- 二六—連合会だより No.5●全国精神障害者家族連合会●一九六七・八—185
- 二七—偕老同穴記●小西六次・多津●一九六六・一二●(高山秋雄)——197
- 二八—都連ニユース No.1●東京都精神障害者家族連合会創立準備会●一九六七・一一—238
- 二九—都連ニユース No.2●東京都精神障害者家族連合会創立準備会●一九六八・二—240
- 三〇—都連ニユース No.3●東京都精神障害者家族連合会●一九六八・三—249
- 三一—家族会活動の歩み東京つくし会の30年●二〇〇二・三●(高山秋雄)——259

〔第7巻 目次〕

資料番号——資料名●編者名(発行所)●発行年月●(所蔵及び所蔵者(敬称略・記載のないものは青柿舎所蔵))——復刻版ページ
*資料名、編者名(発行所)、発行年月が明示されていない場合、内容から類推し、「」で補充した。

解説 岡田靖雄——(1)

解説 東大精神科医師連合 富田三樹生——(4)

解説 山下剛利——(12)

大学闘争

(東京大学関係)

- 一三二—教室内規および内規施行細則●東京大学医学部精神医学教室●(一九六〇・五)——3
- 一三三—〔新医局長あいさつ〕●東京大学医学部附属病院精神神経科医局●(一九六七・五)——7
- 一三四—赤煉瓦だより第1号●東大医学部附属病院精神神経科医局●一九六七・七——8
- 一三五—赤煉瓦だより第2号●東大病院精神神経科医局●一九六七・一二——14
- 一三六—赤煉瓦だより第3号●東大病院精神神経科医局●一九六八・五——24
- 一三七—医学部学生の皆さんに訴える●精神神経科医局懇談会／医学部卒業生有志会●一九六八・八——35
- 一三八—医学部教授総会全成員の辞表提出を要求する●精神神経科医局会議●一九六八・一〇——36
- 一三九—医局解散について●東大精神神経科医局●(一九六八・一〇)——37
- 一四〇—東大病院精神神経科医局解散宣言●東大病院精神神経科最終医局会議●一九六八・一〇——40
- 一四一—設立宣言●東京大学精神科医師連合設立総会●一九六八・一〇——42
- 一四二—不信任決議●東京大学精神科医師連合総会●一九六八・一二——43
- 一四三—東大精神科医師連合ニュースNo.1●一九六八・一二——44
- 一四四—精神科医師連合ニュース第2号●一九六八・一二——49
- 一四五—精神科医師連合ニュース第3号●一九六八・一二——51
- 一四六—東大精神科医師連合ニュース第4号●一九六九・一——53
- 一四七—東大精神科医師連合ニュース第5号●一九六九・一——55

- 一四八―連合による「いわゆる教室人事公選」について・織壁永次／他●一九六九・七―57
 - 一四九―〔教室人事の今後の進め方〕●(一九六九・八)―61
 - 一五〇―東大精神科医師連合の「高橋良氏追放」宣言を弾劾する●東大精神医学教室会議●一九六九・九―63
 - 一五一―暴力行為弾劾声明●織壁／風祭／斉藤／神保／高橋(康)／中村(陸)／本多／町山●一九六九・九―65
 - 一五二―東大精神科医師連合の一部の諸君による精神科病棟の占拠に抗議する。他●東大精神医学教室他●一九六九・九―66
 - 一五三―精神科病室実習の妨害に抗議する。●東大病院精神科／東大医学部医学科四年学生／第三・第四実習グループ全員●一九六九・九―67
 - 一五四―精神科病室実習の妨害に抗議する●精神医学教室講師・助手／医学科四年学生実習グループ／第五・第六グループ●一九六九・一〇―68
 - 一五五―抗議声明●医学部四年第七・第八グループ／東大病院精神科●(一九六九・一〇)―69
 - 一五六―暴力行為弾劾声明●東大病院精神科●一九六九・一〇―70
 - 一五七―東大精神医学教室ニュース第1号●一九六九・一一―71
 - 一五八―精神科病室実習の妨害に抗議する●M四第九・十グループ／東大病院精神科●一九六九・一一―73
 - 一五九―精神科医師連合の病棟私物化と授業妨害に抗議する！
 - 東大医学部医学科四年精神科実習グループ(第11・12グループ全員)／東大病院精神科実習担当教官●一九六九・一二―74
 - 東大医学部医学科精神科実習13、14グループ(全員)／東大病院精神科実習担当教官●一九六九・一二―75
 - 一六〇―病棟自主管理と称する精神科病棟の暴力的占拠の実態
 - 東大医学部医学科精神科実習13、14グループ(全員)／東大病院精神科実習担当教官●(一九六九・一二)―99
 - 一六一―精神科医師連合諸氏の精神科病室私物化を重ねて糾弾する！
 - 東大医学部医学科精神科実習13、14グループ(全員)／東大病院精神科実習担当教官●(一九六九・一二)―100
 - 一六二―東大精神医学教室ニュース第2号●一九六九・一二―107
 - 一六三―赤レンガ創刊号●赤レンガ病棟自主管理会議編集部●一九七二・七●(富田三樹生)―107
 - 一六四―佐野脳破壊手術を告発する●東大精神科医師連合●一九七三・九●(富田三樹生)―125
- 〈徳島大学関係〉
- 一六五―声明文●徳大神経精神医学教室●一九六九・四●(久保一弘)―157
 - 一六六―徳島大精医連ニュース第1号●徳島大学精神科神経科医師連合●一九六九・一二●(久保一弘)―158
 - 一六七―徳島大学精医連ニュース第2号●徳島大学医学部精神科神経科医師連合情報局●一九六九・一二●(久保一弘)―159
 - 一六八―(徳島大学精医連ニュース第三号)●一九七〇・一●(久保一弘)―160
 - 一六九―徳島大学精医連ニュース号外●徳島大学医学部精神科神経科医師連合情報局●一九七〇・一●(久保一弘)―161

- 一七〇—徳島大学精医連ニユース第四号●徳島大学医学部精神科神経科医師連合情報局●一九七〇・一〇(久保一弘)——162
 - 一七一—徳大精医学会ニユース第一号●徳島大学精神科神経科医師会議情報部●一九七一・三(久保一弘)——163
 - 一七二—徳大精医学会ニユース第二号●徳島大学精神科神経科医師会議情報部●一九七一・五(久保一弘)——164
 - 一七三—徳大精医学会ニユース第三号●徳島大学精神科神経科医師会議情報部●一九七一・五(久保一弘)——165
 - 一七四—精神医学的診断方法について●精神科神経科医師会議●(一九七五・五)●(久保一弘)——166
 - 一七五—生田教授不信任決議●徳島大学医学部精神科神経科医局会●一九七六・一〇(久保一弘)——171
 - 一七六—大学における「研究」批判●徳島大学精神科神経科医師会議●一九七六・一一(久保一弘)——172
 - 一七七—腐敗墮落した医学部教授会●徳島大学精神科神経科医師会議●一九七六・一二(久保一弘)——173
 - 一七八—生田論文の紹介と批判その場かぎりの思いつきと不可解な確信●(徳島大学精神科神経科医師会議)●一九七七・一〇(久保一弘)——174
- 〈京都大学関係〉

- 一七九—評議会通信No.1●京大精神科評議会●一九七五・一〇——185
- 一八〇—評議会通信No.2●京大精神科評議会●一九七五・一一——188
- 一八一—評議会通信No.4●京大精神科評議会●一九七五・一二——191
- 一八二—評議会通信No.7●京大精神科評議会●一九七六・四——193

〔金沢学会〕

- 一八三—描写の記録・金沢学会●伊崎公德●(一九七七)●(伊崎公德)——199
- 一八四—討論資料二 金沢学発学会の闘い●精神科医師全国共闘会議書記局●(一九六九)——218
- 一八五—〔全国精神科共闘会議開催の案内〕●(徳島学会)●(一九七〇・四)——228
- 一八六—徳島学会闘争総括●宇都宮泰英●一九七〇・七——229

市民運動

- 一八七—御招待〔第2回集会〕●精神病院を考える市民運動の会●(一九七一・三)——5
- 一八八—みんなの精神医療創刊号●精神医療を考える市民運動の会●一九七一・三——6
- 一八九—みんなの精神医療第2号●精神医療を考える市民運動の会●一九七一・四——8

一九〇—みんなの精神医療第3号●精神病院問題を考える市民運動の会●一九七一・五	-11-
一九一—みんなの精神医療第4号●精神病院問題を考える市民運動の会●一九七一・六	-24-
一九二—みんなの精神医療第5号●精神病院問題を考える市民運動の会●一九七一・七	-37-
一九三—招請状●精神病院問題を考える市民運動の会●(一九七一・七)	-53-
一九四—おりふれ通信創刊号●精神医療をよくする会●一九八一・四	-54-
一九五—おりふれ通信第2号●精神医療をよくする会●一九八一・五	-56-
一九六—おりふれ通信第3号●精神医療をよくする会●一九八一・六	-58-
一九七—おりふれ通信第4号●精神医療をよくする会●一九八一・七	-60-
一九八—おりふれ通信No.5●精神医療をよくする会●(一九八一・九)	-62-
一九九—おりふれ通信No.6●精神医療をよくする会●(一九八一・二)	-70-
二〇〇—おりふれ通信No.7●精神医療をよくする会●一九八一・二	-78-
二〇一—おりふれ通信No.8●精神医療をよくする会●一九八二・一	-84-
二〇二—おりふれ通信No.9●精神医療をよくする会●一九八二・二	-90-
二〇三—おりふれ通信No.10●精神医療をよくする会●(一九八二・三)	-94-

〔第8巻 目次〕

資料番号——資料名●編著者名(発行所)●発行年月●(所蔵及び所蔵者(敬称略・記載のないものは青柳舎所蔵))——復刻版ページ
*資料名、編著者名(発行所)、発行年月が明示されていない場合、内容から類推し、「」で補充した。

解説・解題 岡田靖雄——(1)

宇都宮病院事件などI

- 二〇四—精神病院における労使紛争の処理について／他●労働省労政局長●一九六〇・三●(神奈川県立公文書館)——3
- 二〇五—院内勤務交代に伴う紛争について●烏山病院あかね会幹事会●一九七〇・八——8
- 二〇六—院内の紛争解決のために●烏山病院患者家族会●一九七〇・八——10
- 二〇七—独断専行を続ける松島昭医師に強く反省を求め、これを支援する若手医師の誤れる行動を批判する
●昭和大学付属烏山病院患者家族会●一九七〇・八——11
- 二〇八—烏山病院の紛争問題について●昭和大学付属烏山病院患者家族会(あかね会)●一九七二・一——17
- 二〇九—烏山病院闘争●烏山病院闘争共闘会議●一九七二・九——23
- 二一〇—烏山裁判ニュースNo.1●烏山裁判闘争共闘会議●一九七二・九●(野村満)——47
- 二一一—烏山裁判ニュースNo.2●烏山裁判闘争共闘会議●一九七二・一一●(野村満)——49
- 二一二—烏山裁判ニュースNo.3●烏山病院闘争共闘会議●一九七三・一●(野村満)——54
- 二一三—烏山裁判ニュースNo.4●烏山病院闘争共闘会議●一九七三・三●(野村満)——59
- 二一四—烏山裁判ニュースNo.5●烏山病院闘争共闘会議●一九七三・四●(野村満)——61
- 二一五—烏山裁判ニュースNo.6●烏山病院闘争共闘会議●一九七三・六●(野村満)——63
- 二一六—烏山裁判の手引き●烏山病院闘争共闘会議事務局●一九七五・五●(富田三樹生)——67
- 二一七—烏山裁判の和解について●竹村堅次●一九八〇・一——115
- 二一八—中村病院事件と精神医療を告発する! No.1●精医研●一九七二・一〇——119
- 二一九—中村病院事件とその精神医療を告発する!●中村病院とその精神医療を告発する会(準)●一九七二・一〇——121
- 二二〇—事務局ニュース●中村病院と精神医療を告発する会●一九七三・一——133
- 二二一—中村病院と精神医療を告発する資料集No.1●中村病院と精神医療を告発する会●(一九七三・二)——137

- 二二二―中村病院と精神医療を告発する臨時事務局ニュース●九大病院無給医ルーム●一九七三・一一―253
- 二二三―中村病院と精神医療を告発する事務局ニュース●九大病院無給医室●一九七四・一―256
- 二二四―生田病院の紛争経過●(一九七五)―259
- 二二五―精神病院の合理化と治安的再編に抗して●初声荘病院労働組合／初声荘病院闘争支援共闘会議●一九七八・二―263

〔第9巻 目次〕

資料番号——資料名●編著者名(発行所)●発行年月●(所蔵及び所蔵者(敬称略・記載のないものは青柿舎所蔵))——復刻版ページ
*資料名、編著者名(発行所)、発行年月が明示されていない場合、内容から類推し、「」で補充した。

解説・解題 岡田靖雄——(1)

解説 島田事件・赤堀差別裁判 寺澤暢紘——(2)

宇都宮病院事件などⅡ

二二六—兄弟だろ(再版)●精神病棟から鉄格子をなくす会●一九八一・四●(江端一起)——3

二二七—4・26十全会を糾弾する市民集会●反十全会市民連合●(一九八一・四)●(江端一起)——129

二二八—決議文●反十全会市民連合●一九八一・四●(江端一起)——133

二二九—十全会准職員大量不当入院糾弾!●反十全会市民連合●一九八一・六●(江端一起)——135

二三〇—7・19第2回十全会を糾弾する市民集会基調報告●反十全会市民連合●(一九八一・七)●(江端一起)——137

二三一—通知書●京都弁護士会人権擁護委員会●一九八二・一一●(江端一起)——143

二三二—十全会准職員不当入院・近畿弁護士会人権擁護委員会提訴にむけての趣意ならびに署名・協力の要請文

●反十全会市民連合●(一九八二・一一)●(江端一起)——144

二二三—基調報告●前進友の会●(一九八二・一一)●(江端一起)——145

二三四—十全会准職員大量強制不当入院糾弾!●反十全会市民連合●一九八二・一二●(江端一起)——150

二三五—東山に当直医として行っているA医師の話●(一九八三)●(江端一起)——152

二三六—宇都宮病院の私的保安施設としての復活を弾劾する●宇都宮病院を告発し解体する会●(一九八四)——153

二三七—宇都宮病院糾弾!県は交渉を行なえ!●宇都宮病院を糾弾する栃木県連絡会議●一九八五・五——155

二三八—これで「宇都宮病院」はなくなるか!?全国集会資料集・アッピール集●(一九八七・七)●(富田三樹生)——157

口ポトミー・暴行・冤罪事件I

二三九—ワタシヲタスケテクダサイ再審へ迫る島田事件●島田事件対策協議会/静岡赤堀さんを守る会●一九七三・七——193

二四〇—赤堀差別裁判準備号●赤堀闘争全国活動者会議事務局●一九七五・八●(鈴木昂)——204

二四一—赤堀さんは、無実だ!赤堀差別裁判糾弾パンフNo.1●関東赤堀さんと共に闘う会●一九七七・六——220

- 二四二―赤堀さんは無実だ！●仙台・赤堀さんと共に闘う会（一九七七）●（鈴木昂）――235
- 二四三―赤堀さんは無実だ！！島対協折込新聞No.1●島対協編集委員会●一九七八・二――244
- 二四四―夏期一時金特別カンパの訴え●島田事件対策協議会●一九七八・六――246
- 二四五―赤堀さんは無実だ！！島対協折込通信No.6●島対協編集委員会●一九七八・九――247
- 二四六―赤堀さんは無実だ！！島対協折込通信No.7●島対協編集委員会●一九七八・一二――249
- 二四七―赤堀さんは無実だ！！島対協折込通信No.9●島対協編集委員会●一九七九・九――251
- 二四八―赤堀さんは無実だ！！島対協折込通信No.10●島対協編集委員会●一九七九・一一――253
- 二四九―赤堀さんは無実だ！！島対協折込通信No.11●島対協編集委員会●一九八〇・三――255
- 二五〇―赤堀さんは無実だ！！島対協折込通信No.12●島対協編集委員会●一九八〇・五――257
- 二五一―赤堀さんは無実だ！！島対協折込通信No.13●島対協編集委員会●一九八〇・一二――259
- 二五二―赤堀さんは無実だ！！島対協折込通信No.18●島対協編集委員会●一九八三・六――261
- 二五三―赤堀さんは無実だ！！島対協折込通信No.19●島対協編集委員会●一九八三・七――263
- 二五四―赤堀さんは無実だ！！島対協折込通信No.20●島対協編集委員会●一九八三・一一――265
- 二五五―年末特別カンパの要請●島田事件対策協議会●一九八三・一一――267
- 二五六―赤堀さんと共に闘う関東連絡会結成大会●一九七八・七――268
- 二五七―「障害者」解放第56号●関西「障害者」解放委員会●一九七八・八――278
- 二五八―弾丸3号●全障連広島協議会●一九七九・一一――292
- 二五九―赤堀さんは無実だ島田事件目撃証言録現地調査の手引●島田事件対策協議会●一九八〇・三――303
- 二六〇―赤堀さんは無実だ第13号●荒川島田事件を考える会●一九八〇・四●（鈴木昂）――315
- 二六一―赤堀さんは無実だ第14号●荒川島田事件を考える会●一九八〇・五●（鈴木昂）――316
- 二六二―赤堀さんは無実だ第16号●荒川島田事件を考える会●一九八〇・七●（鈴木昂）――317
- 二六三―赤堀さんは無実だ！第1号●赤堀中央闘争委員会●一九八〇・七●（鈴木昂）――318
- 二六四―関東赤堀さんと共に闘う会ニュース●（一九八二・二）――342
- 二六五―資料●一九八三・一二――349
- 二六六―神奈川赤堀さんと共にたたかおう会ニュースNo.11●一九八八・九●（杉山美代子）――351
- 二六七―神奈川赤堀さんと共にたたかおう会ニュースNo.12●一九八八・一〇●（杉山美代子）――355

- 二六八―神奈川赤堀さんと共にたたかう会ニユースNo.13●一九八八・一一●〈杉山美代子〉―― 361
- 二六九―神奈川赤堀さんと共にたたかう会ニユースNo.14●一九八九・一一●〈杉山美代子〉―― 369
- 二七〇―神奈川赤堀さんと共にたたかう会ニユースNo.15●一九八九・三●〈杉山美代子〉―― 377

〔第10巻 目次〕

資料番号——資料名●編著者名(発行所)●発行年月●(所蔵及び所蔵者(敬称略・記載のないものは青栴舎所蔵))——復刻版ページ
*資料名、編著者名(発行所)、発行年月が明示されていない場合、内容から類推し、「()」で補充した。

解説・解題 岡田靖雄——(1)

解説 患者会運動の資料を史料として残すための羅針盤として 江端一起——(4)

患者会運動

- 二七一―絆創刊号●全国「精神病」者集団事務局編集部●一九七七・一〇——3
- 二七二―絆第2号●全国「精神病」者集団事務局編集部●一九七九・六——38
- 二七三―絆第3号●全国「精神病」者集団事務局編集部●一九八〇・一——76
- 二七四―11・13 第三回「精神障害者」全国総決起集会●全国「精神病者」集団●一九七七・一一——118
- 二七五―全国「精神病」者集団ニユース連絡会議報告●(一九七九・五)——141
- 二七六―全国「精神病」者集団ニユース●一九七九・一一——146
- 二七七―全国「精神病」者集団ニユース●全国「精神病」者集団●一九八〇・一一——155
- 二七八―全国「精神病」者集団ニユース●全国「精神病」者集団●一九八五・五——159
- 二七九―友の会だより第一号●外勤会●一九八〇・一●(藤枝友の会)——167
- 二八〇―友の会だより第二号●外勤会●一九八〇・二●(藤枝友の会)——169
- 二八一―友の会だより第三号●外勤会●一九八〇・三●(藤枝友の会)——171
- 二八二―友の会だより第四号●友の会●一九八〇・五●(藤枝友の会)——174
- 二八三―友の会だより第五号●友の会●一九八〇・七●(藤枝友の会)——176
- 二八四―ひとりぐらしのうた1●(藤枝友の会)●一九八六・一〇●(藤枝友の会)——178
- 二八五―ごかい通信No.1●ごかい通信編集委員会●(一九八〇・九)●(江端一起)——193
- 二八六―ごかい通信No.2●ごかい通信編集委員会●(一九八〇・一〇)●(江端一起)——205
- 二八七―ごかい通信No.3●ごかい通信編集委員会●一九八〇・一一●(江端一起)——221
- 二八八―友の会通信Vol.11 No.5●前進友の会やすらぎの里●一九九〇・五●(江端一起)——237

- 二八九―友の会通信 Vol. 11 No. 6 ●前進友の会やすらぎの里 ●一九九〇・六 ●(江端一起)―― 243
- 二九〇―友の会通信 Vol. 11 No. 7 ●前進友の会やすらぎの里 ●一九九〇・七 ●(江端一起)―― 251
- 二九一―友の会通信 Vol. 11 No. 9 ●前進友の会やすらぎの里 ●一九九〇・九 ●(江端一起)―― 257
- 二九二―友の会通信 Vol. 11 No. 12 ●前進友の会やすらぎの里 ●一九九〇・一二 ●(江端一起)―― 263
- 二九三―大精連ニユース創刊号 ●大阪精神障害者連絡会 ●一九九一・二 ●(尾上年秀)―― 269
- 二九四―大精連ニユース準備号 No. 2 ●大阪精神障害者連絡会 ●一九九一・三 ●(尾上年秀)―― 270
- 二九五―大精連ニユース発刊準備号 No. 3 ●大阪精神障害者連絡会 ●一九九一・六 ●(尾上年秀)―― 272
- 二九六―大精連ニユース発刊準備号 No. 4 ●大阪精神障害者連絡会 ●一九九一・七 ●(尾上年秀)―― 274
- 二九七―大精連ニユース準備号 No. 5 ●大阪精神障害者連絡会 ●一九九一・九 ●(尾上年秀)―― 278
- 二九八―高見さんを支える会ニユース創刊号 ●高見さんを支える会 ●一九九二・一二 ●(高見元博)―― 282
- 二九九―高見さんを支える会ニユース No. 2 ●高見さんを支える会 ●一九九三・三 ●(高見元博)―― 291
- 三〇〇―高見さんを支える会ニユース No. 3 ●高見さんを支える会 ●一九九三・四 ●(高見元博)―― 297
- 三〇一―高見さんを支える会ニユース No. 4 ●高見さんを支える会 ●一九九三・六 ●(高見元博)―― 303
- 三〇二―高見さんを支える会ニユース No. 5 ●高見さんを支える会 ●一九九三・七 ●(高見元博)―― 309
- 三〇三―ひょうせいれん 創刊号 ●兵庫県精神障害者連絡会 ●一九九六・六 ●(高見元博)―― 317
- 三〇四―ひょうせいれん 第2号 ●兵庫県精神障害者連絡会 ●一九九六・九 ●(高見元博)―― 319
- 三〇五―ひょうせいれん 第3号 ●兵庫県精神障害者連絡会 ●一九九六・一〇 ●(高見元博)―― 321
- 三〇六―ひょうせいれん 第4号 ●兵庫県精神障害者連絡会 ●一九九七・一 ●(高見元博)―― 323
- 三〇七―ひょうせいれん 第5号 ●兵庫県精神障害者連絡会 ●一九九七・三 ●(高見元博)―― 325
- 三〇八―ほつと創刊号 ●ほつと (仮題) 編集部 ●一九九四・九 ●(ほつとスペース八王子)―― 327
- 三〇九―ほつと第2号 ●ほつと 編集部 ●一九九四・一〇 ●(ほつとスペース八王子)―― 328
- 三一〇―ほつと第3号 ●ほつと 編集部 ●一九九四・一一 ●(ほつとスペース八王子)―― 329
- 三一―ほつと第4号 ●ほつと 編集部 ●一九九四・一二 ●(ほつとスペース八王子)―― 330
- 三一二―ほつと第5号 ●ほつと 編集部 ●一九九五・一 ●(ほつとスペース八王子)―― 331
- 三一三―SSKS ほつと (別冊そよかぜ) ●ほつと 編集部 ●一九九六・六 ●(ほつとスペース八王子)―― 332
- 三二四―SSKU しんまつ No. 24 ●新松橋亭同人 ●二〇〇五・五 ●(江端一起)―― 335

「第11卷 目次」

資料番号―資料名●編著者名(発行所)●発行年月●(所蔵及び所蔵者(敬称略・記載のないものは青柿舎所蔵))―復刻版ページ
*資料名、編著者名(発行所)、発行年月が明示されていない場合、内容から類推し、「―」で補充した。

解説 岡田靖雄 (1)

ロボトミー・暴行・冤罪事件Ⅱ

三二五―タンクローリー創刊号●新谷訴訟を支援する会●一九七一・一〇―3

三二六―悪魔のメス ロボトミーを葬り去れ創刊号●ロボトミー糾弾全国共闘会議●一九八〇・五●(富田三樹生)―33

三二七―M氏ロボトミー裁判第一審判決報告集●保安処分反対愛知県連絡会議●一九八一・五―75

「第12巻 目次」

資料番号——資料名●編著者名(発行所)●発行年月●(所蔵及び所蔵者(敬称略・記載のないものは青柳舎所蔵))——復刻版ページ
*資料名、編著者名(発行所)、発行年月が明示されていない場合、内容から類推し、「」で補充した。

解題 岡田靖雄 (1)

口ボトミー・暴行・冤罪事件Ⅱ

- 三二八―83年2・16鈴木君虐殺糾弾闘争への呼掛け●鈴木君虐殺糾弾闘争実行委員会●一九八三・一―3
- 三二九―2・16大阪拘置所による鈴木君虐殺糾弾7ヶ年総決起集会●鈴木君虐殺糾弾闘争実行委●一九八三・二―5
- 三三〇―二・一六鈴木君虐殺糾弾八ヶ年闘争招請状●鈴木君虐殺糾弾闘争実行委●(一九八四)―14
- 三三一―二・一六鈴木君虐殺糾弾九ヶ年闘争への呼びかけ●鈴木君虐殺糾弾闘争実行委●(一九八五)―15
- 三三二―狂人解放への叫び●鈴木君虐殺糾弾闘争実行委員会●一九八七・二―17
- 三三三―青山正さん救援会ニユース第16号●(青山正さん救援会)●一九八八・九●(中島直)―83
- 三三四―青山正さん救援会ニユース第17号●(青山正さん救援会)●一九八八・一〇●(中島直)―91
- 三三五―青山正さん救援会ニユース第19号●(青山正さん救援会)●一九八九・二●(中島直)―96
- 三三六―青山正さん救援会ニユース第20号●(青山正さん救援会)●一九八九・六●(中島直)―104
- 三三七―青山正さん救援会ニユース第23号●(青山正さん救援会)●一九八九・一一●(中島直)―110
- 三三八―殺したんじやねえものNo.37●青山正さんを救援する関西市民の会●一九九〇・一〇―122
- 三三九―殺したんじやねえものNo.78●青山正さんを救援する関西市民の会●一九九四・二―136
- 三三〇―殺したんじやねえものNo.79●青山正さんを救援する関西市民の会●一九九四・三―153
- 三三一―殺したんじやねえもの号外●青山正さんを救援する関西市民の会●一九九四・四―165
- 三三二―殺したんじやねえものNo.80●青山正さんを救援する関西市民の会●一九九四・四―169
- 三三三―Wave第1号●水戸事件のたたかいを支える会・全国事務局●一九九七・一〇●(阿部浩)―185
- 三三四―Wave第2号●水戸事件のたたかいを支える会・全国事務局●一九九八・一●(阿部浩)―191
- 三三五―Wave第6号●水戸事件のたたかいを支える会・全国事務局●一九九八・一〇●(阿部浩)―197
- 三三六―Wave第7号●水戸事件のたたかいを支える会・全国事務局●一九九八・一一●(阿部浩)―209
- 三三七―「絶対許さねえってば」水戸事件資料集1●水戸事件のたたかいを支える会・全国事務局●一九九七・一一―217